

「こんなはずじゃなかった」

私がクリニックで経験した中で、印象に残った患者さんとの出来事をご紹介します。

ある日、幸代さん(仮名)は元気がなかった。この一週間食事が入らなくて、下腹部に痛みがあるという。精密検査の結果、癌だった。全身に転移しているため、手術出来ない状態だった。この結果に幸代さんはとても混乱した。医師や看護師に「なんもしなくていい」「このままでいい」と言い張った。しかし数日後、迎えに行くから点滴しようという医師からの提案をようやく受け入れ、私が送迎することになった。

ある時、いつものように幸代さんを自宅へ送り届けると、「ちょっと寄っていらしたら」とお茶に誘われた。家の中に入ると、ほっとした表情で腰を下し、黙って郵便物を見始めた。点滴で疲れた様子だった。他愛もない私の家族のことを切り出すと、次第に自分のことを話し始めた。亡くなった夫のこと、ピアノが弾けたおかげで就職出来たこと、夫のおかげで仕事に没頭出来たことなど話してくれた。

告知を受けてから1カ月後、幸代さんの痛みは強くなり、点滴する頻度も増えた。入院はしたくない、出来るだけ家で過ごしたいというのが、彼女の希望だった。気丈な幸代さんだったが、日々弱っていく姿を見て、「いつか、玄関のドアが開かない日がある」と私は思っていた。その日は突然訪れた。幸代さんが電話に出ず、胸騒ぎがした。時間を置いてかけても、電話はつながらない。私は心配になり、幸代さんの自宅へ向かった。

彼女はリビングの床にうずくまっていた。「うう」とうなって、苦しそうに体を丸めていた。背中をさすりながら声をかけると、苦悶する表情で「こんなはずじゃなかった」と言った。私は「そうですよね」と答えるしかなかった。この日から訪問診療が始まった。

その後も幸代さんの様子が気になり、私は訪問診療に同行した。幸代さんが寝ているベッドの周りには、いつも友達がいって、楽しそうに思い出話をしていた。幸代さんは急速に弱っていった。目を閉じて、しゃべることも出来なくなった頃、私はベッドサイドで幸代さんの手をそっと握った。幸代さんは目を開けてこちらを確認し、またすぐに目を閉じた。幸代さんの顔は微笑んでいた。それから数日後、彼女は自宅で息を引き取った。

他人に迷惑はかけたくないと言っていたが、幸代さんは人望が厚く、いつも誰かがお世話をしていた。「こんなはずじゃなかった」と彼女から聞いた時は悲しくなったが、そのあと彼女は、望み通り最期まで家で過ごした。いつも友達に囲まれ、幸代さんらしい最期の時を過ごすことが出来たと私は思う。幸代さん、ありがとうございました。(事務長 岡村 和久)

3月17日(日)「在宅ホスピスフェスタ2024」を開催します

アクロス福岡4階 国際会議場 (WEB同時開催)

人生のさいごの時を「住み慣れた家で暮らしたい」「穏やかにすごしたい」と願うその人の思いに寄り添い、ご家族や多職種、ボランティアなどが、みんなで知恵や工夫、アイデアを出し合いながら、チームでその人らしい生活を支えることを「在宅ホスピス」といいます。

「在宅ホスピスフェスタ」は、在宅療養・在宅ホスピスについて、多くの方に参加していただくためのイベントで、関心のある方であればどなたでも参加いただけます。

今年のシンポジウムでは、在宅療養を相談する流れが分からず困った経験のあるご家族、病院のソーシャルワーカー、ケアマネジャー、訪問看護師が登壇します。家族の看取りを経験された方が語る「在宅ホスピスを語る会」ほか、山の音楽家シャナによるオカリナ・ギターのコンサート、在宅ホスピスに関連する各種展示・相談コーナー・セラピューテックケアが体験できるブース等、企画が盛りだくさんです。皆さん、是非ご参加ください。

そげん頑張らんでよかよ 一人じゃないけん

WEB同時開催

～みんなで支えあう在宅ホスピス～

日時 3月17日(日)
10:30～16:30

会場 アクロス福岡4F
国際会議場 福岡市中央区天神 1-1-1
西鉄福岡(天神)駅 徒歩2分 / 地下鉄天神駅(16番出口)

参加
無料

10:30～12:30

- ・オープニングコンサート
(演奏：山の音楽家シャナ)

会場では、他にも在宅ホスピスに関連する医療・福祉の活動紹介や在宅ボランティアに関するポスター展示をはじめ、医療機器・介護用品の展示、セラピューテックケアの体験や在宅ホスピスの相談コーナーなどが企画されています。

- ・福岡県からご挨拶 / ふくおか在宅ホスピスをすすめる会代表挨拶
- ・シンポジウム「そげん頑張らんでよかよ 一人じゃないけん
～みんなで支えあう在宅ホスピス～」

13:30～15:00

- ・在宅ホスピスを語る会in福岡
 - ①「面会制限がある中、家族とともに過ごしたグループホームでの看取り」
 - ②「在宅ホスピスボランティアが見続けてきた在宅での看取り」

15:30～16:30

- ・フロアでのポスターセッション / 閉会式

Web参加をご希望の方は事前にホームページからお申し込みください →



＜主催：福岡県 ふくおか在宅ホスピスをすすめる会＞



小さなたねだよ！

昨年の話になってしまいますが、小さなたねにもたくさんのサンタクロースがやって来ました！小人のサンタをジッと見つめる方、上手に絵を描いて嬉しそうな方、皆さん表情がとてもゆたかです。

利用者さんからご家族への年賀状も一緒に書きました。（小さなたね 看護師 小泉）

※了解を得て、小さなたね利用者さんの写真を掲載しています。

現在、小さなたねでは生活支援員(常勤)を募集しています！！

雇用形態：正職員 就業時間：9時～18時 休日：水曜日/日曜日/祝日

詳しくはこちらをご覧ください。<https://chiisanatane.com/recruit/>



能登半島地震被災者支援活動のための募金箱を設置しました

ご協力お願いいたします

能登半島地震により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。この度、当院では受付に「被災者支援活動募金箱」を設置しました。

お預かりした募金は、「日本ホスピス・在宅ケア研究会」を通じて被災された方々への支援活動に役立てます。皆さまからの温かいご支援・ご協力宜しくお願いいたします。

被災された地域の1日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。



にのさかクリニック
受付に募金箱を設置
しています

Event 催し物・イベントのご案内



クリニックからのお願い



感染症対策
～発熱時の受診について～

発熱もしくは風邪症状のある方は
お車の中で待機していただくか
こちらが指定した時間に
受診していただくことで
発熱や風邪症状のある方との接触を
できる限り避けるようにしています



発熱または風邪症状のある方は
まずはお電話にてご相談ください
受診できる時間や受診する方法について
ご案内いたします

にのさかクリニック
☎ 092-872-1136

症状や経過によっては、
他の医療機関へ受診をお願いする場合があります



定期の受診、その他の症状で受診される方は
できるだけ12時までの受診をおすすめします

皆様のご理解とご協力をお願いいたします

集

3月17日(日)



在宅ホスピスフェスタ2024
WEBでも同時配信

在宅療養・在宅ホスピスについて、まるごと
知っていただける在宅ホスピスフェスタ開催
のご案内です。詳細は2面をご覧ください。

- 日時：3月17日(日) 10:30～16:30
- 場所：アクロス福岡 4階国際会議場
福岡市中央区天神1-1-1
- お問合せ：
NPO法人緩和ケア支援センターコミュニティ
TEL:092-834-6741

採用情報



医師・看護師・医療事務を
募集しています

“地域のかかりつけ医”として、患者さんや
ご家族の気持ちに寄り添いながら、共に働
くスタッフを募集しています。

どうぞお気軽に、お電話か当院のホーム
ページにあります「問い合わせフォーム」
からご連絡ください。

にのさかクリニック TEL:092-872-1136

<募集職種>

- ・医師(常勤・非常勤)
- ・看護師(常勤・パート)
- ・医療事務(パート)

右のQRコードから、採用
情報をご覧ください。



		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
9:00	午前	外来診療		訪問診療	外来診療		
13:00		昼休み	健康教室		昼休み		休診
14:00	午後	訪問診療			訪問診療		
17~18:00		※外来診療			※外来診療		

- ※ 午後5:00～6:00の外来診療は、訪問診療の都合により診療開始時間が遅れる場合や診療ができない場合がございます。診察をご希望の方は、事前にお電話いただくと幸いです。
- ※ 健康教室はしばらくのあいだおやすみします。